

# 46 北海道立総合博物館を中核とした野幌森林公園エリアの文化観光推進拠点計画

## 計画作成・実施体制

文化観光拠点施設(設置者)：北海道立総合博物館（北海道）  
文化観光推進事業者：（公社）北海道観光振興機構  
（一財）北海道歴史文化財団、イオン北海道（株）、ジェイ・アール北海道バス（株）厚別営業所

## 計画期間

2023年度～2027年度（5年間）

## 目標

- ・博物館、開拓の村入館者数  
2022年度185千人→2027年度 250千人（**1.35倍**）
- ・外国人来訪者数  
コロナ前（2019年度）19.3千人→2027年度 32.5千人  
※約10年後（2031年度）には45千人（**2.3倍**）
- ・北海道博物館の利用者満足度（最上位満足度）  
2022年度53.0%→2027年度79.0%

## 文化観光拠点施設機能強化事業

- <1.文化資源の魅力増進>
  - ・北海道の自然・歴史・文化の魅力伝える展示磨き上げ
  - ・開拓の村の建物にまつわる歴史・生活文化を伝える展示整備
- <2.文化についての理解促進>
  - ・インバウンドに北海道の魅力伝える展示解説の多言語化
  - ・デジタルデータを活用し開拓の村の建物の魅力を伝える事業
- <3.文化観光に関する利便の促進>
  - ・野幌森林公園の野外展示、アクティビティ整備、冬の体験ツアー
- <4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>
  - ・博物館、開拓の村でのオリジナル商品や飲食メニュー等の開発
- <5.国内外への宣伝>
  - ・地域との連携による厚別江別エリアの情報発信強化
- <6.施設又は設備の整備>
  - ・Wi-Fiの整備、馬車鉄道・馬そりバリアフリー化、修復工房の回遊拠点化

## 文化観光推進事業費（5年間の計画ベース）

142.86百万円（うち、文化観光推進事業補助金91.97百万円）

## 計画区域 野幌森林公園エリア



中核文化観光拠点施設  
(主要な文化資源)

主要な文化資源  
(文化財等の種類)

飲食施設  
販売施設

宿泊施設  
その他施設